

最終総合評価に伴うモニタリングチェックシート（令和3年度）

<評価>

優:特筆すべき実績・成果が認められるもの
 良:管理運営が良好と認められるもの
 要改善:一部において改善を要する点が見受けられるもの

施設名	光が丘障害者地域生活支援センター
指定管理者名	社会福祉法人 武蔵野会
評価者	指定管理者選定委員会

評価項目および評価の視点	評価	評価理由・改善すべき点等
1 組織体制 <ul style="list-style-type: none"> 練馬区情報セキュリティポリシー、個人情報保護条例および情報公開条例に準拠した規程を設け、必要な措置を講じているか 労働基準法、労働安全衛生法、育児・介護休業法等、労働環境に関する法令等を遵守しているか 労務環境調査の指導・助言事項について必要な対策を講じたか 練馬区環境マネジメントシステムの趣旨を踏まえた業務を行っているか 管理業務費の経理、収納した利用料金の取扱い、実費負担金等について、適正な処理および管理を行っているか 	良	<ul style="list-style-type: none"> 区と同等の個人情報保護規程および情報公開規程を独自に設け、研修を実施する等、適正に運用している。 労働関係法令に基づき、給与規程、就業規則等を定め、適正に運用している。 労務環境調査で指摘された労使協定への年次有給休暇付与の明記等について、即時に対策を講じ、改善した。 資料の電子化を進め、用紙使用量の削減に努めており、環境負荷の低減に努めている。 会計規程に従い、適正な会計処理を行っている。
2 施設運営体制 <ul style="list-style-type: none"> 現在のサービス水準を維持し、向上に向けた取組を進めているか 計画的に職員研修を行うなど、職員の育成に努めているか 利用者等への公平公正な対応・人権の配慮がなされているか 苦情処理の規程と体制を整備し、苦情があった際に適切かつ迅速に対応しているか 施設の利用状況は良好か 利用者アンケート等の評価は良好か 運営委員会の評価は良好か 	良	<ul style="list-style-type: none"> 利用者からの意見・要望に細やかに対応し、サービス水準の維持・向上に取り組んでいる。 職員ごとの研修計画に基づき、相談援助技術に関する研修を受講させるほか、権利擁護や多職種連携等の学習会を開催し、職員の支援力向上に努めている。 オープンスペースでは、利用者個々のニーズに応じた工夫や気軽に相談ができる体制等により、利用人数が増えており、利用状況は良好である。 利用者アンケートによる満足度は、4年間の平均で76.0%である。アンケート結果を受け、支援に反映することで、直近2年間の平均は81.6%と満足度が上がっており、評価は良好である。
3 施設の維持管理・安全性への配慮 <ul style="list-style-type: none"> 設備の保守点検、備品の管理は適切に行われているか 緊急時のマニュアルを区と協議して整備し、緊急時には適切な措置を講じているか 管理上の不具合や問題の区への報告が適切に行われているか 損害保険等の加入状況は適切か 	良	<ul style="list-style-type: none"> 設備の保守点検、備品の管理を適切に行い、記録を整備している。 防災訓練を定期的実施し、災害時マニュアルを整備している。 損害保険の加入状況は適切である。
4 効率的な管理運営 <ul style="list-style-type: none"> 効率的な人員配置がされているか 業務の再委託における範囲は適切か 事業計画書で提案されたとおり事業が実施されているか 収支計画が提案どおり達成されたか その他効率的・効果的な施設運営に係る取組が行われているか 	良	<ul style="list-style-type: none"> 利用実態に応じて柔軟に職員を配置するなど、効率的な人員配置がなされている。 再委託の範囲は適正である。 事業計画書に基づき事業が実施されている。 収支計画の目標は概ね達成された。
5 施設特性に応じた管理運営 <ul style="list-style-type: none"> 区が求めた取組を適切に実施しているか 事業者の提案に基づく取組が適切に行われているか その他、選定の際に設定した取組の評価 	良	<ul style="list-style-type: none"> 基幹相談支援センターとして、区が求める地域全体の相談支援の質の向上や困難事例の対応に取り組んでいる。 事業者の提案により、将来を見据えた障害者の高齢化への対策や利用者主体のプログラムの実施に取り組んでいる。 地域のイベント等に参加し、地域住民と関わる中で、障害の理解啓発や事業活動のボランティア等の人材確保に取り組んでいる。
6 地域への貢献 <ul style="list-style-type: none"> 区内雇用および障害者・高齢者の雇用促進を図っているか 再委託する際に、区内事業者の活用に努めているか 物品を調達する際に、区内業者からの調達に努めているか 地域、関係機関、ボランティア等との協働または連携した取組が行われているか 	良	<ul style="list-style-type: none"> 期間中の区内雇用率は、4年間平均で59.6%である。 再委託や物品調達については、可能な限り区内事業者の活用に努めている。 地域の集まりや会議に参加し、緊急時等に連携できる体制づくりに取り組んでいる。
総合評価 (講評) 良		<ul style="list-style-type: none"> 全項目について、区が求める基準を満たしている。コロナ禍において、webツール等を使用した他事業所との情報交換や会議を積極的に行い、基幹相談支援センターとして相談支援体制の強化に取り組んだ。 令和元年度末から2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止について、区の指示に基づき事業内容の見直しや感染防止対策を行うなど、適切に対応した。